

アイトレ

4月～日課の活動にアイトレが加わります。と言ってもアイトレはこれまでの視知覚と同じ内容になります。

『あいトレ』は、視覚認知機能、注意力、処理速度、想像力、論理的思考力などの向上のためのプリント集に取り組む活動です。児童発達支援などでは、プリントの文字を読むことが難しい為、パズルを行っています。一人ひとりが自分に合った教材に取り組み、継続していくことでレベルアップを目指します。

「図形の理解が苦手」「文章を読むときに行をとばしたり同じ所を読んでしまう」「整理整頓が苦手」「探しものに時間がかかる」「先のことを考えることが苦手」「全体を想像することが苦手」などの困り感が軽減されていきます！

クォーレでは、たくさんの「できた！」を増やして成功体験を積み重ねることで、自己肯定感を高めます。自己肯定感が高まることでチャレンジ精神が育まれ、様々なことに挑戦できるようになります。

- ・ 広島古市教室 082-877-9001
- ・ 広島五日市教室 082-943-9001
- ・ 広島田方教室 082-507-0390
- ・ 広島彩が丘教室 082-926-3906
- ・ 広島五日市児童発達支援専門教室 082-943-9001



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

紫陽花の花が雨に映える季節となりました。

新年度になると卒業生や親御さんから進学や就職のお便りを頂きます。我が子の幸せを一番考えるのが親御さんというものです。親が子どもにしてあげられるのは何かと考えてしまいます。子どもの成長を見てきた専門家の間では「可愛がられてきた子どもは大丈夫ですよ」という言葉が交わされます。この言葉は一つを言い当てています。

自閉スペクトラム症のAさんは、天真爛漫な子でした。周りを気にしない振舞いのため、「このままで大丈夫だろうか。」と心配でした。進級するにつれて友達とのトラブルがありました。Aさんを知らない子どもたちは言動が理解できなかつたのでしょう。先生と相談し、Aさんの特性を子どもたちに説明する機会を設け、学校を楽しく過ごすことができました。Aさんは昨春就職しました。半年が目標と言っていたお母さんから「2年目も楽しく働いています。」と言われました。職場でも可愛がってもらっています。可愛がられるのはもって生まれたものかもしれませんが、それだけではありません。親御さんが手をかけて育てておられました。手をかけるといっても苦手なことをどうにかするのでなく、可愛がってくれる大人のもとに導いたのです。

お知らせ

クォーレプレミオが設立され新体制となりました。
教室はHPをご覧ください。

クォーレのことをさらに詳しく、
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

